

平成27年管内ガス事故発生状況

<那覇産業保安監督事務所>

平成27年の事故概要

○簡易ガス事業

(1) 他工事による供給支障事故

事故発生日：平成27年5月15日(金) 17時頃

他工事業者による建築工事掘削作業にてガス導管をユンボで折損した。ガス事業者がバルブ止めを行い、破損部分修復のため、約1時間の供給支障事故となった。(110戸)

<原因>

事前に施主側に渡した配管図と現場における図面の相違があった。

施主から受注関係業者への注意喚起不足があった。

<再発防止対策>

- ① 工事発注元の施主へ、当該工事受注関係業者への注意喚起及び、現場立会を呼びかけるよう協力依頼文書を発出。
- ② 当該工事の工程会議への参加。

(2) 他工事による供給支障事故

事故発生日：平成27年7月14日(火) 14時頃

他工事業者による特定製造所に隣接する集会所の解体工事で、ガス導管を折損した。特定製造所のバルブを緊急閉止し、約1時間の供給支障事故となった。(185戸)

<原因>

現場巡回を行っていたが、他工事を確認出来ていなかった。

事故現場には注意喚起の看板を設置していなかった。

<再発防止対策>

- ① 社内関係者を対象に緊急保安会議を開催し、再発防止の周知。
- ② 敷地内の他工事受付表を作成し、他工事の状況等を管理。
- ③ 特定製造所の壁に他工事注意看板を設置。
- ④ 過去の事故事例をもとに社内保安教育の強化。

(3) 他工事による供給支障事故

事故発生日：平成27年11月26日(木) 16時頃

他工事業者による分譲住宅区域内のカーブミラー設置工事で、ガス導管を折損した。上流側バルブを緊急閉止し、約3時間の供給支障事故となった。(69戸)

<原因>

現場巡回を行っていたが、他工事を確認出来ていなかった。

他工事業者から工事前の連絡が無かった。

<再発防止対策>

- ① 工事発注元の施主へ協力依頼のための「通知書」を発出。
- ② 地元自治会への周知。
- ③ 埋設管警戒表示板の設置。

④ 現場巡回を実施。

(4) ヒューマンエラーによる供給支障事故

事故発生日：平成27年10月23日(金) 23時頃

バルクの元弁を閉めて特定製造所の腐食配管の取替工事を行ったが、取替工事後にバルク元弁を開け忘れたため、後日、圧力低下によるメーター遮断が起こった。(352戸のうち9戸のメーター遮断)

<原因>

ガス工作物の修理等の際に作業計画及び責任者を定めて行う必用があったが不十分であった。

<再発防止対策>

- ① 工事終了後におけるチェックシートによる確認の徹底。
- ② 指差呼称の徹底。
- ③ 二人以上での確認。